



ARCLANDS

2024年12月13日

株式会社ロピア

アークランズ株式会社

日本最大級のホームセンターの中に食のテーマパークが誕生！
アークランズとロピアが業務提携、食品事業を拡大
～ 2025年春にアークランズ運営のロピア1号店をオープン～

暮らしと食生活の充実を支える「住」と「食」の専門店

- ・ロピアは「ムサシ」、「ビバホーム」新店舗への出店優先権を獲得
- ・アークランズは新潟県・富山県・石川県で10年後食品事業の売上1,000億円へ



食品スーパーマーケット「食生活♥♥(ラブラブ)ロピア」を運営する株式会社ロピア（本社：神奈川県川崎市、代表取締役：高木 勇輔、以下「ロピア」）とホームセンター「ムサシ」、「ビバホーム」を運営するアークランズ株式会社（本社：新潟県三条市、代表取締役：坂本 晴彦、以下「アークランズ」）は、両社の食品事業拡大を目的に業務提携いたします。

アークランズはロピアから食品スーパーマーケットの営業ノウハウの提供を受け※、2025 年中に新潟県内にアークランズ運営のロピア 1 号店をオープンする予定です。その後も順次店舗展開を拡大させ、新潟県・富山県・石川県の 3 県で 10 年後に 1,000 億円の売上を目指します。

ロピアは現在、アークランズが展開するホームセンター・ビバホーム内に計 5 店舗を出店しております。今後アークランズが出店する大型ホームセンター「ムサシ」、「ビバホーム」施設内への出店優先権を獲得し店舗網を拡大してまいります。

※ロピアをフランチャイザー、アークランズをフランチャイジーとするフランチャイズチェーン加盟契約を締結

■「住」と「食」の専門店

アークランズが展開するホームセンター「ムサシ」、「ビバホーム」は、「一店舗巨大主義」を掲げています。資材館、生活雑貨、インテリア・家電、ガーデン、ペットで構成された広大な売場では、品目ごとに必要なものがすべて揃う「専門店の集合体」を目指し、およそ 10 万点の圧倒的な品揃えと便利なサービスでお客様の暮らしを豊かにするお手伝いをいたします。



また、日用品やキッチン・トイレ用品など生活雑貨の売場では、品質の良い製品を納得価格で豊富に揃え、インテリア・家電コーナーでは暮らしの向上に役立つ商品で毎日の生活をサポートしております。

ロピアが展開する食品スーパーマーケット「食生活♥♥ロピア」は、1971 年に精肉専門店として発祥したノウハウを生かした豊富な精肉商品群や、グループ内に存在する様々な製造会社が開発する豊富なプライベートブランド、各お店の売り場チーフへ大幅に権限委譲し、個店ごとに地域のお客様に合わせた売り場づくり、商品展開を可能とする個店主義経営といった特徴を持っています。

北陸エリアのマーケットを熟知しているアークランズがロピアから営業指導やオリジナル商品の提供を受け、「住」の専門店であるホームセンター内で「食」の専門店である「食生活♥♥ロピア」を展開することにより、地域のお客様のニーズに合わせた「住」×「食」のワンストップショッピングを実現し、皆様の日々の生活をより豊かなものにしてまいります。

■現時点での出店計画

①アークランズ運営のロピア

ロピア ムサシ新潟店（新潟県新潟市）：2025 年春予定
以降 3 年間で 10 店舗の出店を計画

②「ムサシ」、「ビバホーム」敷地内のロピア

ロピア ビバホーム吹田千里丘店（大阪府吹田市）：2025 年春予定
ロピア ムサシ姫路店（兵庫県姫路市）：2025 年春予定
ロピア ビバホーム清田羊ヶ丘通店（北海道札幌市）：2025 年春予定
ロピア ビバホーム茨木目垣店（大阪府茨木市）：2025 年予定

■ ロピアについて

「食生活♥♥(ラブラブ)ロピア」をモットーに、ロープライスのユートピアを作ること为目标に生まれた会社です。「同じ商品ならより安く」「同じ価格ならより良いものを」「楽しく感動できる 愛に満ち愛されるお店」がロピアのモットーで、『食のテーマパーク』を目指しています。他のお店でも安く仕入れた商品を安く提供すること、良い商品をそろえることはできますが、ロピアが挑むのは「高品質なものをお得に」提供するというミッションです。それを実現するために魅力的な商品を仕入れ、製造し、良いものをお客様にご納得いただける価格で提供できるように日々工夫をし続けています。

■ アークランズについて

アークランズ株式会社は「くらし、満たす。こころ、満たす。」をスローガンに業界をリードする生活価値提供グループを目指し、ホームセンターの「ホームセンタームサシ」、「ビバホーム」、とんかつ専門店「かつや」、からあげ定食専門店「からやま」等の「住」と「食」に関わる事業を展開します。独自の進化と変化を続ける事で専門性を極め、お客様の「もっとくらしを豊かにしたい」というおまいにお応えします。